

# 2025年度 都道府県協会ガバナンス調査 アンケート報告

2026年3月  
日本ラグビーフットボール協会



**JAPAN RUGBY  
FOOTBALL UNION**

(公財)日本ラグビーフットボール協会

# 都道府県協会ガバナンス調査アンケートについて

## 1. 目的

- ・ 公益財団法人日本ラグビーフットボール協会として、都道府県協会のガバナンス強化を検討するために、実態把握を目的としてアンケートを実施する。（2020年度より開始）

## 2. 概要

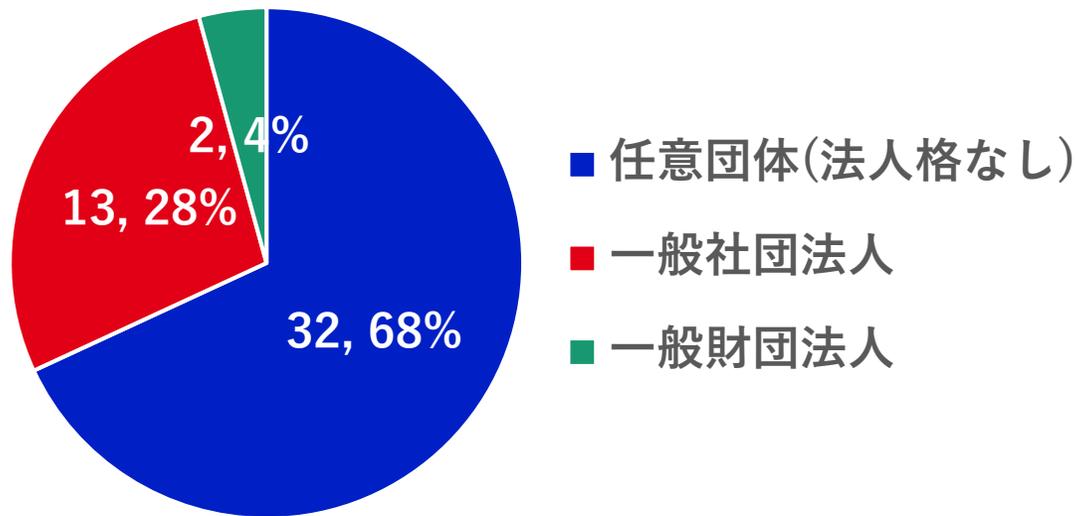
1. 期 間：12月5日～21日
2. 対 象：47都道府県協会
3. 回 答：47都道府県協会（回収率100%）
4. 方 法：Excel

# 1. 体制

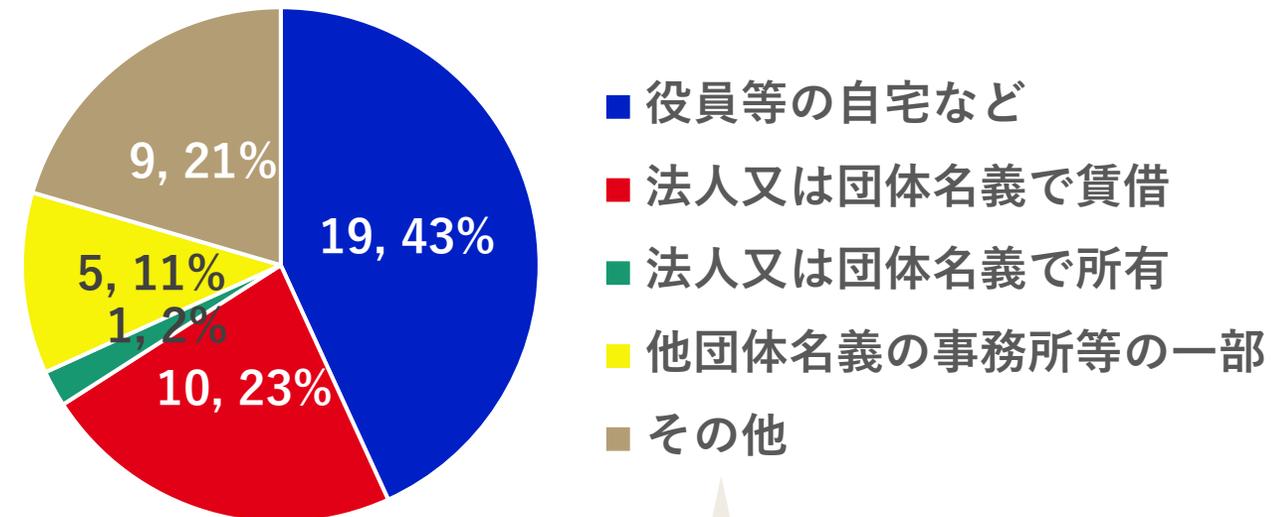
各都道府県協会の法人形態、職員数、職員の業務内容、女性理事、事務所の形態、組織図の有無について調査しました。

# 協会の法人形態・事務所形態

## 法人形態



## 事務所形態



### <役員・関係者の施設>

役員・事務員の会社・自宅、役員経営の店舗、高校OB経営の電器店、名誉会長の会社、事務局長や事務局員が勤務している学校、書記長の職場

<他団体・外部施設> 道スポーツ協会事務所、NPO法人家族支援フォーラム内

# 職員の業務内容

## 常勤有給職員

- **競技・運営**
  - 大会・試合運営（リーグワン～高校・女子）、誘致、普及育成、登録
- **外部調整**
  - 日本・関東協会、自治体、企業チーム等との調整
- **施設・収益管理**
- **事務・経理**
  - 総務、経理・会計、HP管理、法人運営全般

## 非常勤有給職員

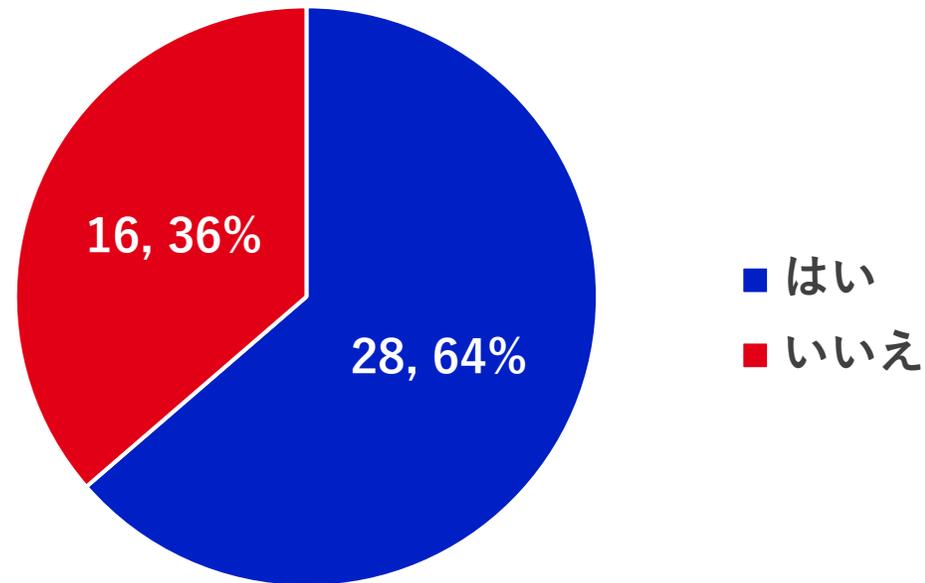
- **運営・企画**
- **外部調整**
  - 日本・関東協会、自治体、民間チーム等との調整
- **統括**
  - 事務局統括（会議・人事・労務）、法人運営
- **事務・経理**
  - 施設運営管理の統括、一般事務、会計、小口経費支払、総務全般

## 非常勤無給職員

- **運営・庶務**
  - 事務局作業、協会事務全般、庶務、郵便物の確認・連絡
- **会計・総務**
- **その他**
  - 事務局長補佐、出店に関する業務

# 組織図の有無

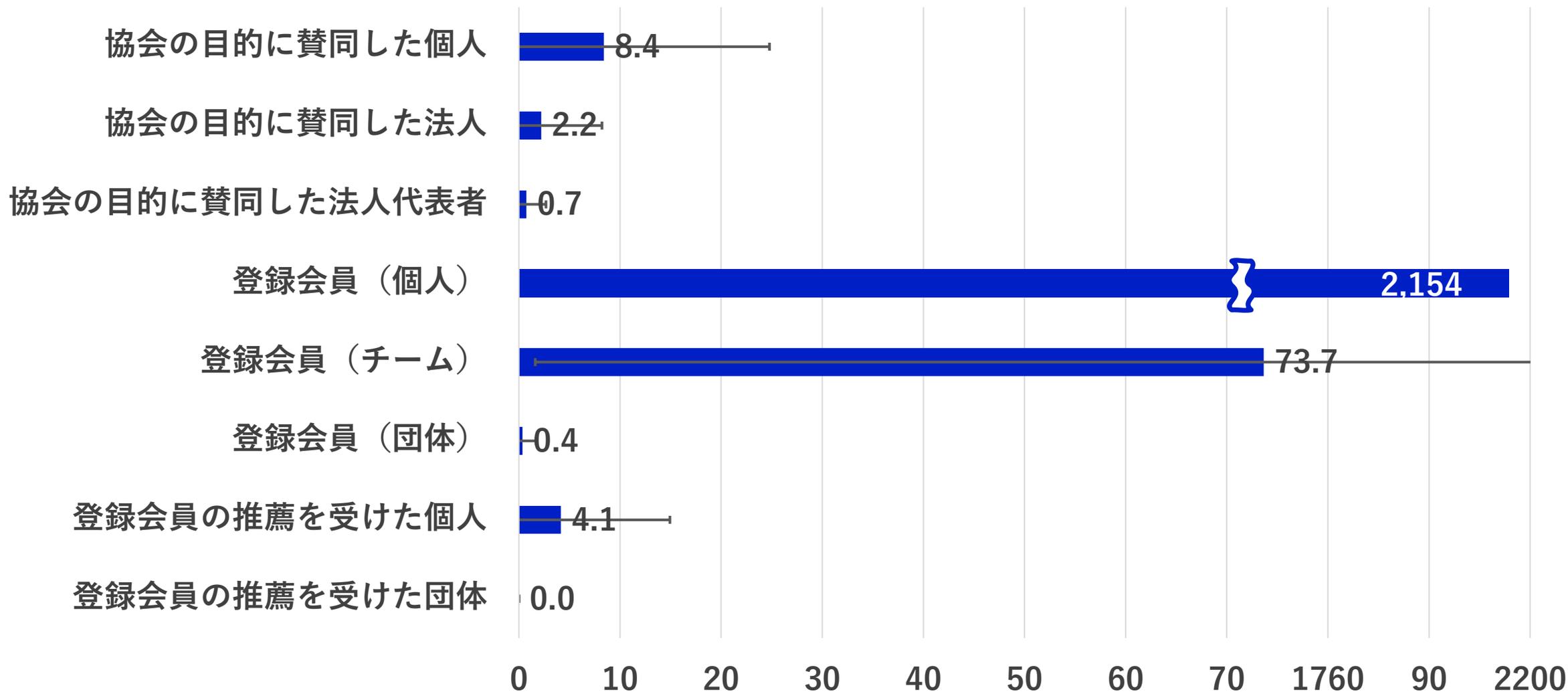
委員会、会議体、役員、部署などの関係を示した組織図はありますか



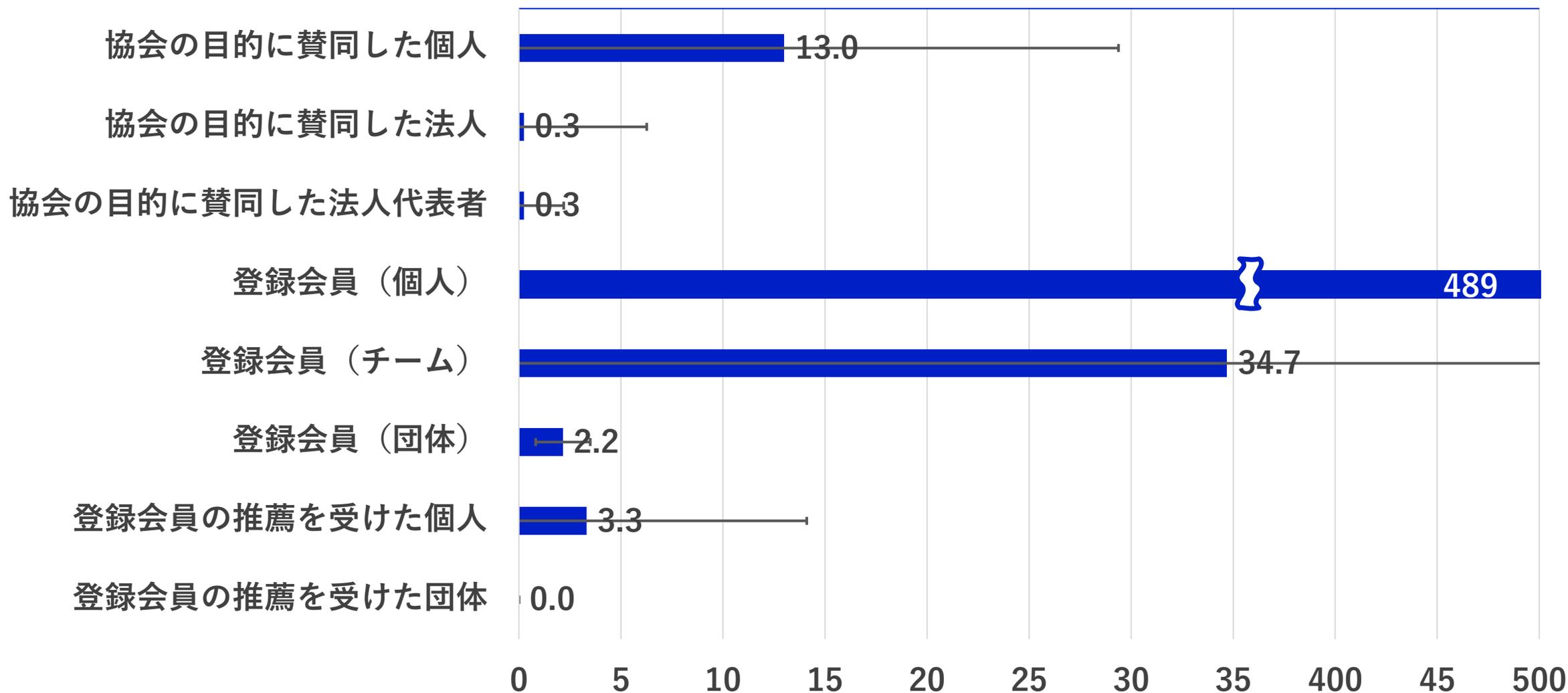
## 2. 組織形態

各法人形態における社員/役員数、社員総会/理事会について調査しました。また、一般社団法人/一般財団法人における法人化の目的やメリット・デメリット、任意団体における法人化の予定についても調査しました。

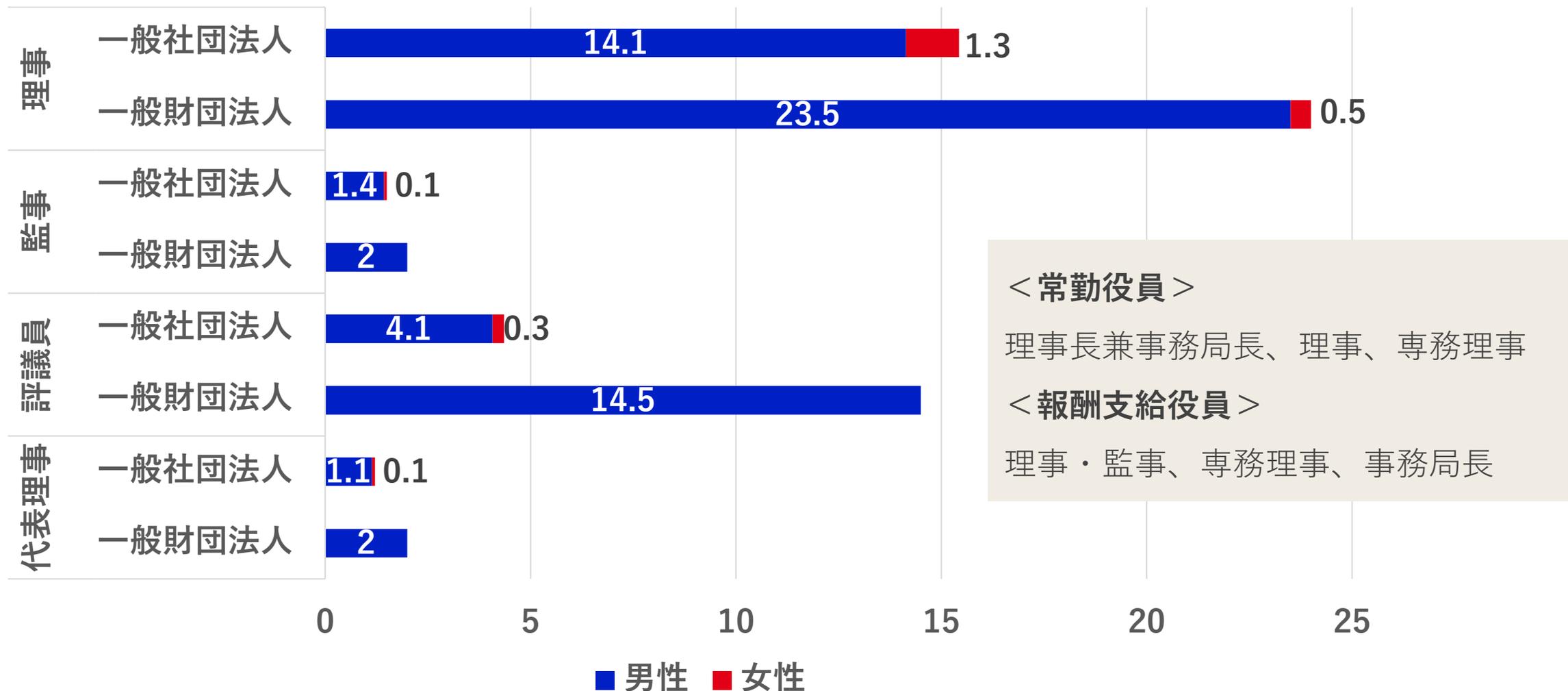
# 構成員の平均人数【一般社団法人】



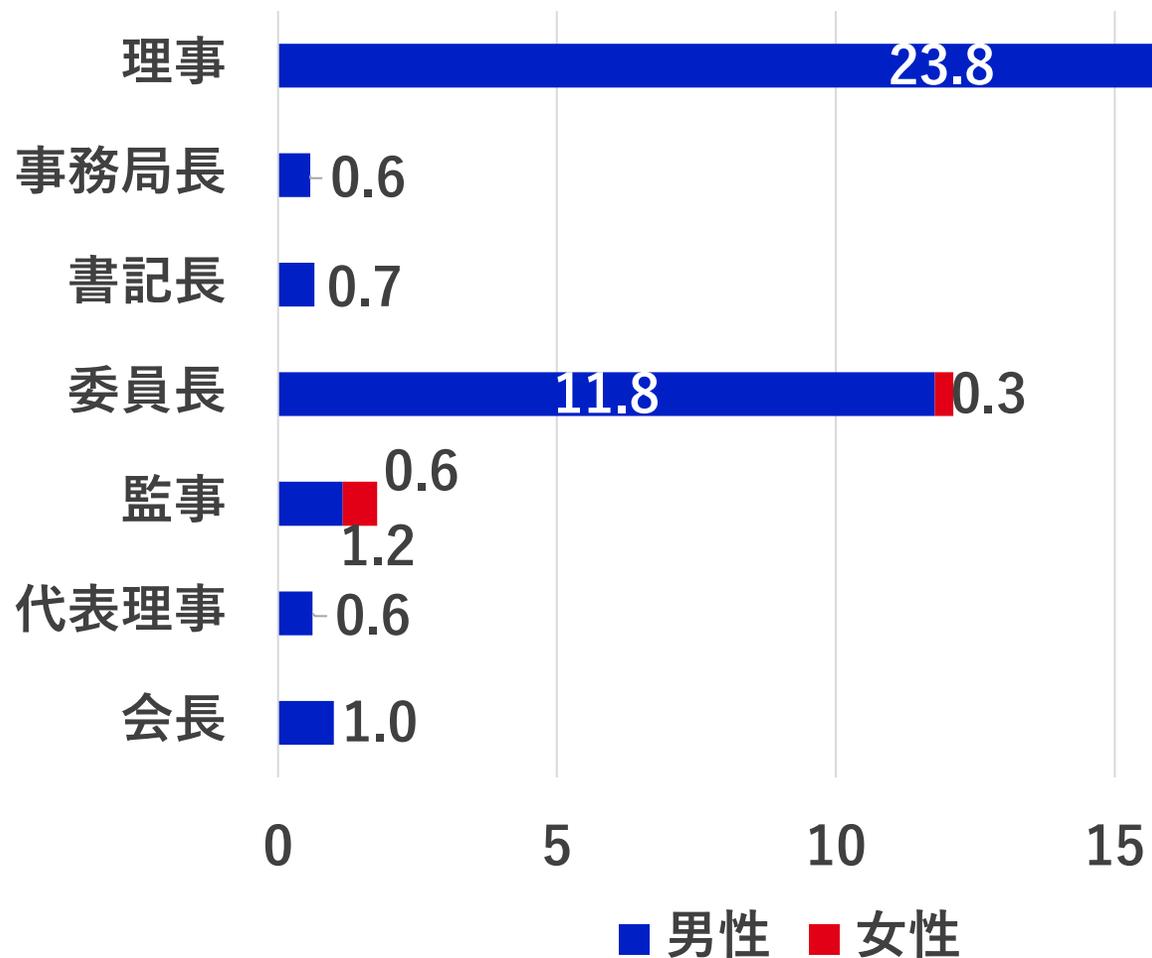
# 構成員の平均人数【任意団体】



# 役員 の平均人数【法人】



# 役員 averages人数・選任方法【任意団体】



## < 常勤役員 >

副会長5名 理事長1名 副理事長3名、  
理事26名 監事2名 顧問2名

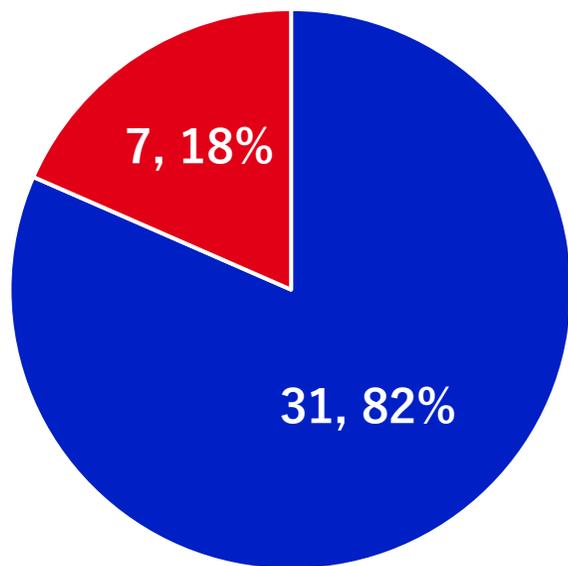
< 報酬支給役員 > なし

## 役員の選任方法

- 社員総会等の決議：最多
- 機関で選任せずに内々に決定

# 女性役員について

## 今後女性役員を増やしたいか



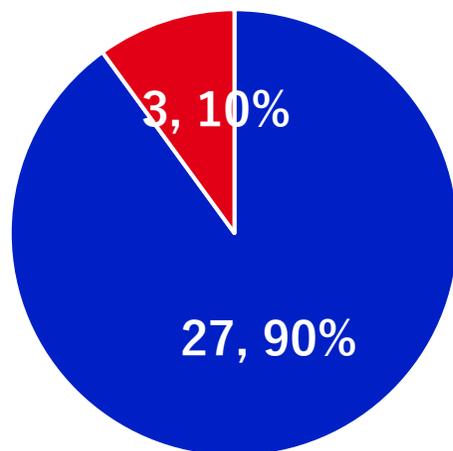
■ はい ■ いいえ

## 女性役員を増やすための取り組み

- 有識者などへの声かけ
- 女子部会長に適任者を探してもらっている
- 前回理事改選の際に打診
- 女子委員会に女性を入れる
- 女性指導者・女子スタッフを増やす
- 2028長野国スポに向けた女子チームの設立

# 意思決定【任意団体】

団体の意思決定に際し、社員総会等の機関において多数決による決議が行われているか



■ はい ■ いいえ

## 総会の時期・頻度

### <時期>

4月（最多）、5月、6月

### <頻度>

年1回（23団体）、年2回（1団体）

# 理事会の時期・頻度【一般財団法人・任意団体】

## 一般財団法人

- 毎月
- 隔月・年6回
  - 4月・7月・10月・12月・1月・3月
- 年4～5回
  - 6月・12月・3月 + 臨時
- 年2～3回
  - 年度末・年度初めに1回ずつ

## 任意団体

- 毎月
- 年8～9回
- 隔月（年5～6回）
- 年3～4回
- 年2回以下
  - 定例会は4月のみ（他随時）

# 法人化の目的

## 一般社団法人

- **社会的信頼と基盤構築**
  - 公の法人としての契約締結、組織の永続性の確保
- **事業の受託・獲得（達成）**
  - 自治体の委託事業、補助金の獲得、W杯の誘致、リーグワンの運営母体化
- **組織運営の強化（道半ば）**
  - 日本協会からの依頼

## 一般財団法人

- ラグビーフットボールの普及振興に関する事業を行い、その健全なる発達を図るとともに道民体力の向上と明朗なスポーツマンシップの涵養につとめ、もって社会文化の向上発展に寄与すること
- ガバナンスの強化

## 任意団体

- 財務・事業基盤の確立と強化
- 社会的信用の向上
- ラグビー競技の普及発展への寄与
- 人力的、技術的、時間的、金銭的などすべての要因

# 法人化のメリット

## 一般社団法人

- **社会的信用・対外関係**
  - 社会的信頼度の向上、自治体からの補助金が受けやすくなった、契約が結べる
- **組織運営・ガバナンス**
  - ガバナンスの強化、規約・規程・会議体の整備、役職ごとの役割の明確化、透明性の推進
- **会計・財務**
  - 会計体制の整備、透明性担保、資金調達による普及育成強化と経済活性化、税金面のクリア

## 一般財団法人

- **社会的信用・対外関係**
  - 信用度が上がる
- **組織運営・ガバナンス**
  - 事業と会計の透明性確保、理事会メンバーの固定化防止（定年制・任期制の採用）
- **事業**
  - 事業を主催運営できる、支部・委員会活動の活性化

# 法人化のデメリット

## 一般社団法人

- **費用**
  - 法人税の発生、法人化や諸手続きの費用、会計士への委託費用
- **業務負担**
  - 運営の手間の増加、業務の多忙化、理事会議事録作成や会計報告の煩雑化、コンプライアンス上のかた苦しさ
- **組織・意識**
  - 法人意識のある役員と従前の意識を持つ役員との乖離、組織として不完全な状態でのスタート、競技団体としての信用性の限界

## 一般財団法人

- **義務・負担**
  - 社会保険への加入義務

# 法人化の課題【法人】 ・ 阻害する要因【任意団体】

## 一般社団法人

### ・ 財務・収益

- ・ 収入確保、スポンサー獲得、財務の安定化、会計・税理士への報酬捻出

### ・ 組織・人材

- ・ 職員雇用、人材育成、意識の醸成

### ・ ガバナンス・運営

- ・ 規程・体制の整備、適正な運営

### ・ 事業展開

- ・ 自立的な活動、事業拡大

## 一般財団法人

### ・ 競技基盤の維持

- ・ 登録者数および登録チーム数の減少

### ・ 財務・収益

- ・ 財源の確保、収益事業の企画運営

### ・ 組織・人材

- ・ 事務局員の人手不足、後継者の育成

### ・ 運営の最適化

- ・ 支部や委員会の活動における温度差の解消

## 任意団体

### ・ 財政・金銭面

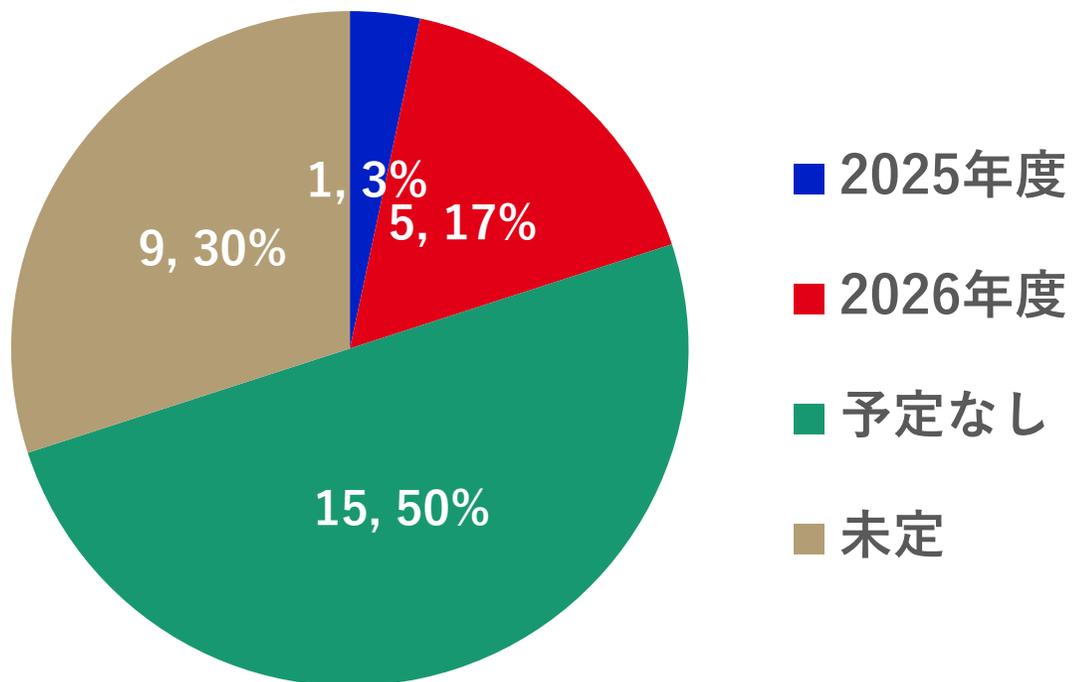
- ・ 経費の増加

### ・ リソース

- ・ 人・時間・技術

### ・ 事務量の増加

# 法人化予定・希望時期【任意団体】



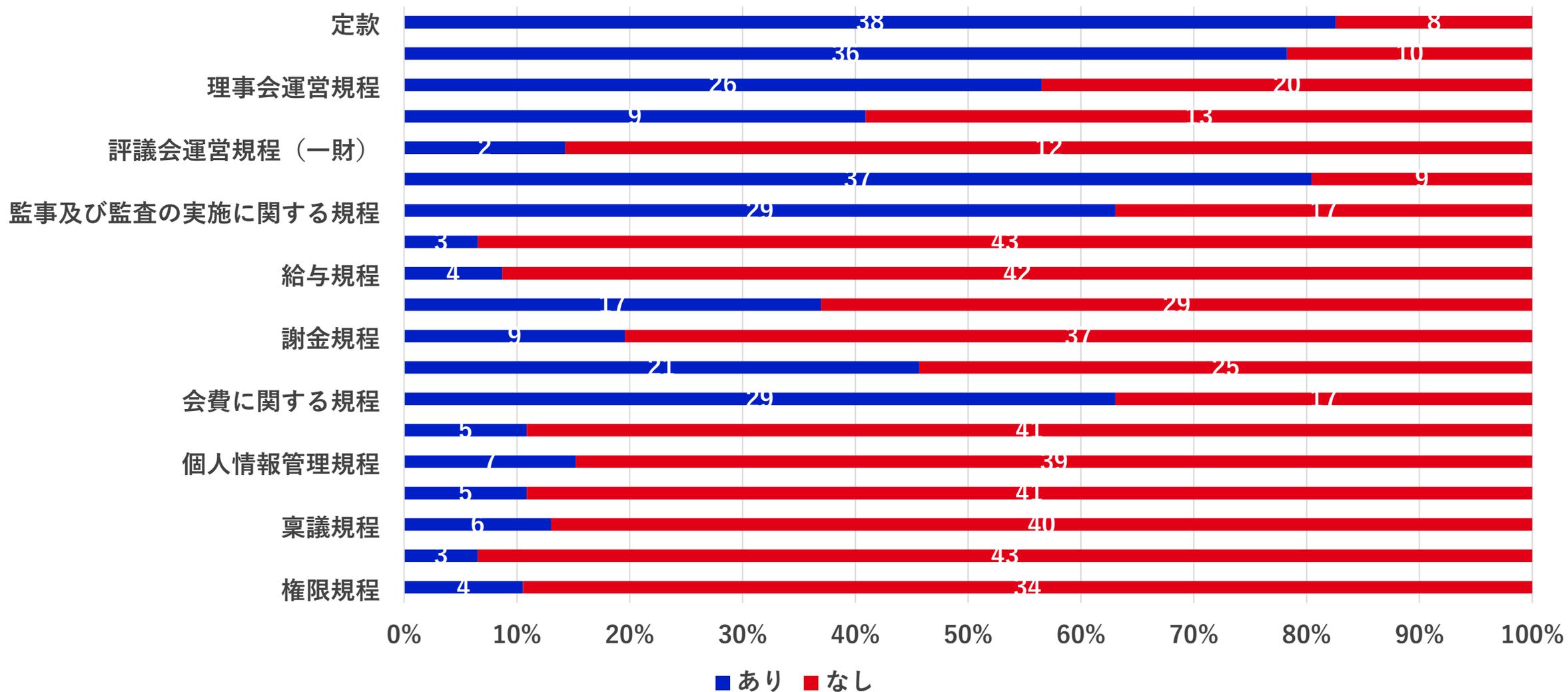
## 法人化を希望する団体の推移

- 2025年度：6団体
- 2024年度：7団体
- 2023年度：7団体（愛媛県協会が法人化）
- 2022年度：6団体
- 2021年度：9団体

# 3. 定款・規程の整備状況

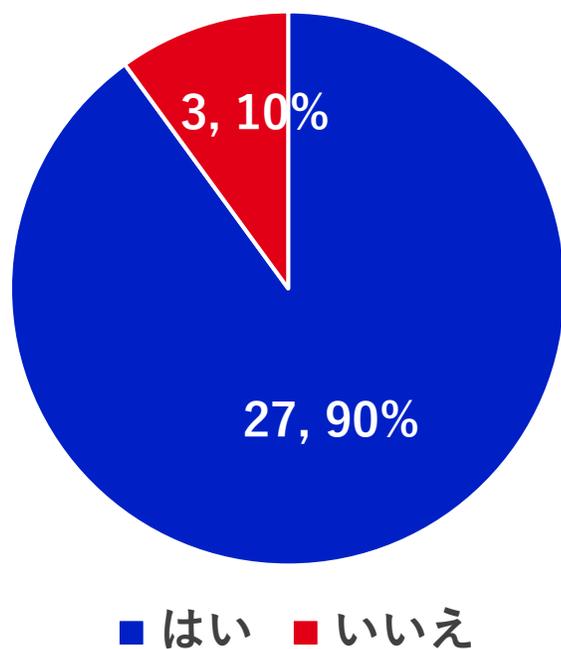
各種定款・規程の整備状況や、それらを参照できる仕組み、制定されていない規程を補完する方法について調査しました。

# 定款・規程の整備状況

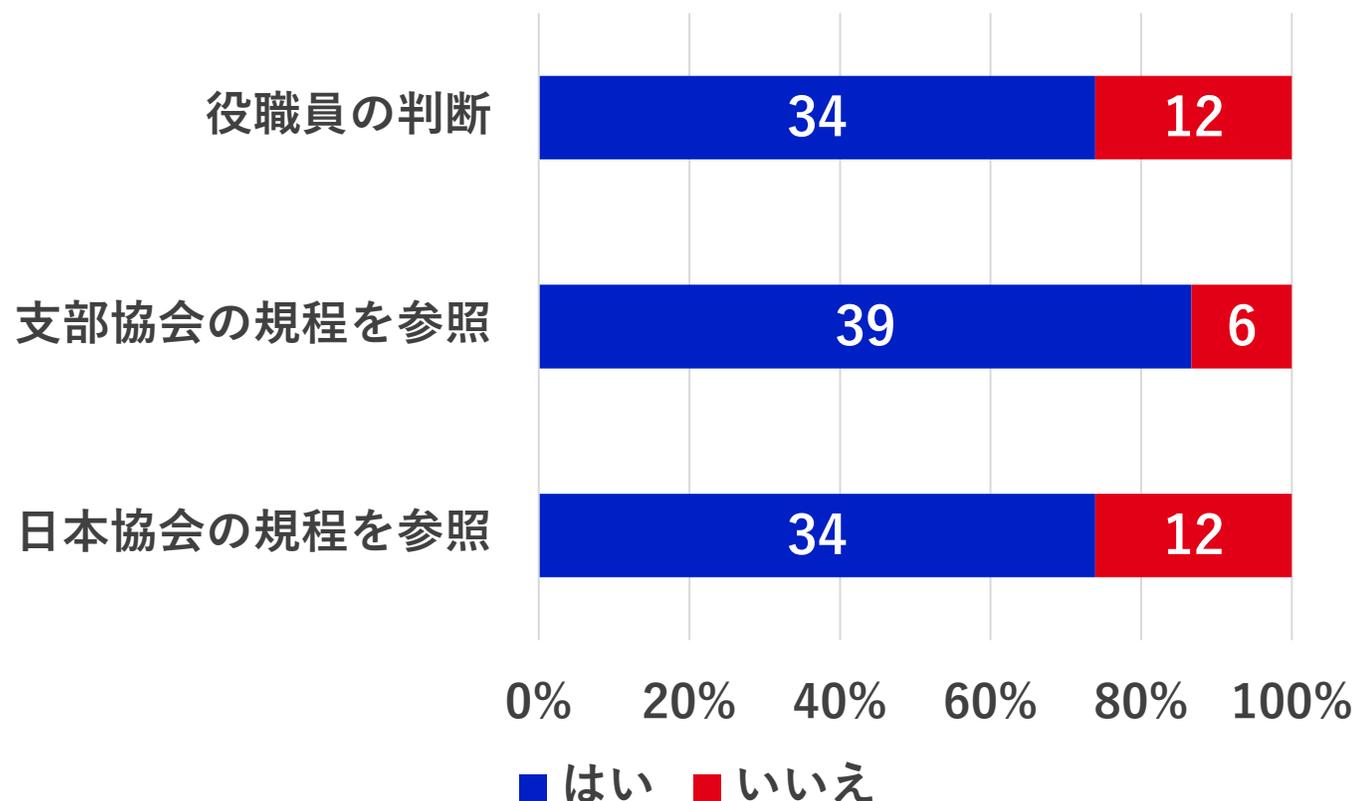


# 定款・規程の参照、補完方法

協会関係者が規程を参照できる仕組み  
(協会HP等) は整備されているか



制定されていない規程の補完方法

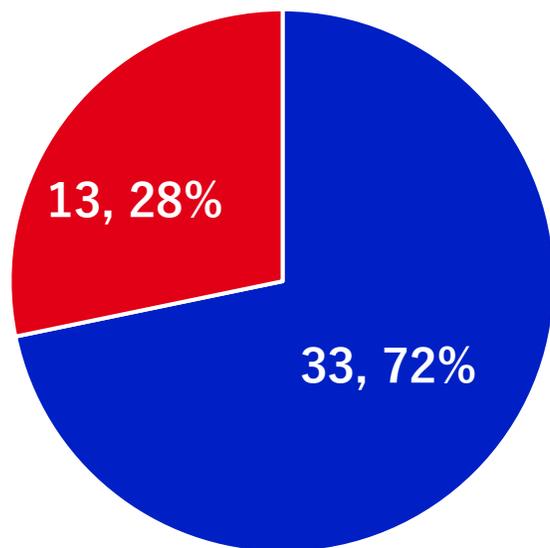


# 4. コンプライアンス・ インテグリティ

コンプライアンス事案の責任者の任命状況、研修の実施状況、HP「インテグリティ追求」へのアクセス率を調査しました。

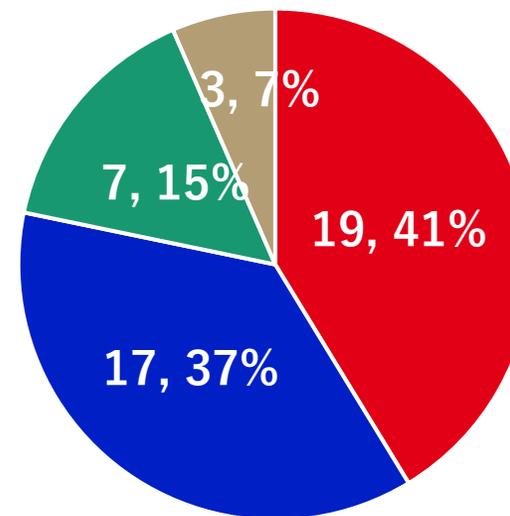
# 責任者の任命状況、

コンプライアンス案件に対応する責任者を指名しているか



■ はい ■ いいえ

インテグリティ/コンプライアンス研修

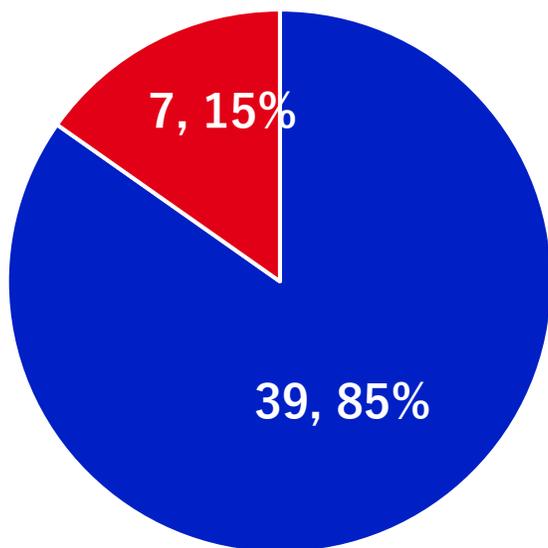


- 実施していない
- 協会役職員と登録者(登録会員)に対して実施している
- 協会役職員に対して実施している
- 登録者(登録会員)に対して実施している

# 日本協会HP「インテグリティ追求」

HP「インテグリティ追求」に  
アクセスしたことがあるか

<https://www.rugby-japan.jp/jrfu/integrity>



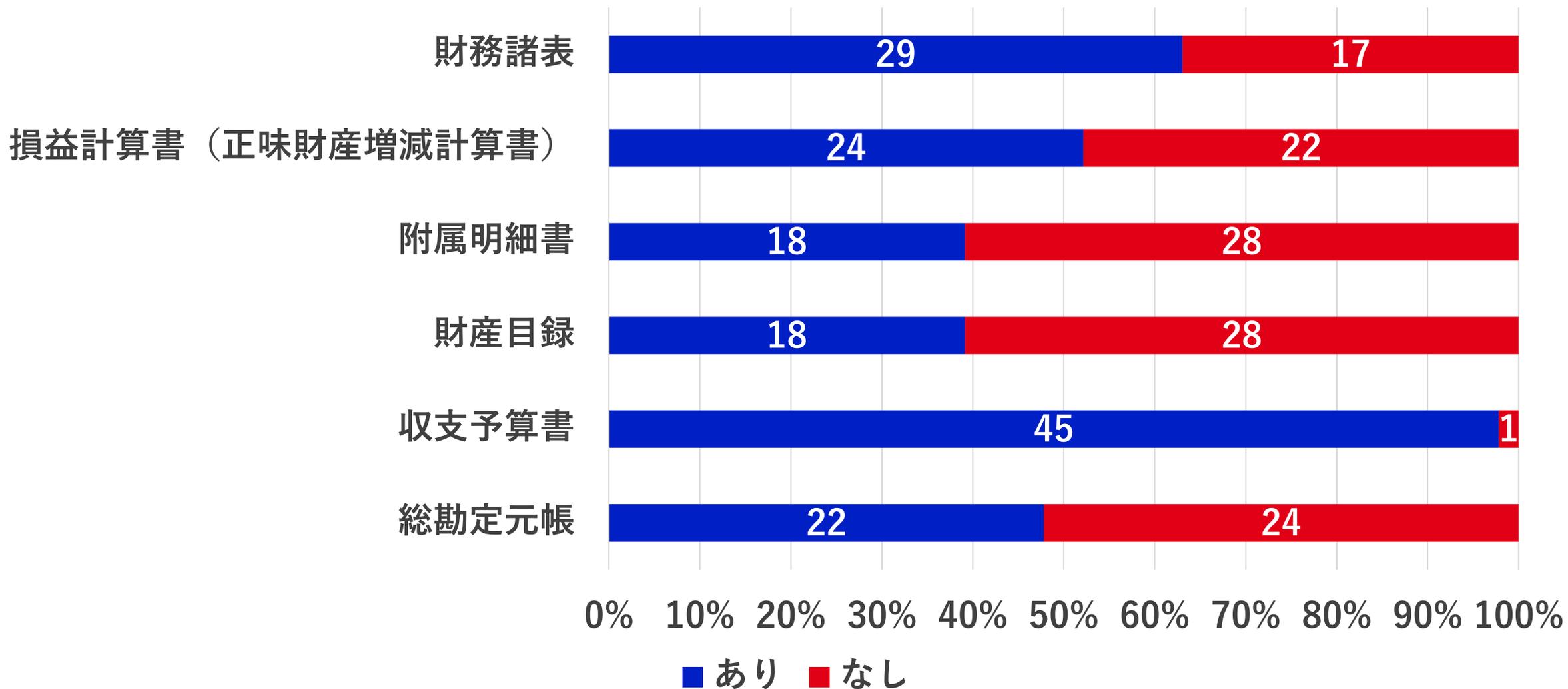
■ はい ■ いいえ

The screenshot shows the JRFU website interface with various navigation options and logos. The 'インテグリティ相談窓口' (Integrity Consultation Window) is highlighted in yellow. The footer area contains logos for various partners and programs, including the JOC Olympic Athlete Support Program, the Tokyo 2020 Organizing Committee, and the Clean Sport Athlete Site.

# 5. 財務・会計

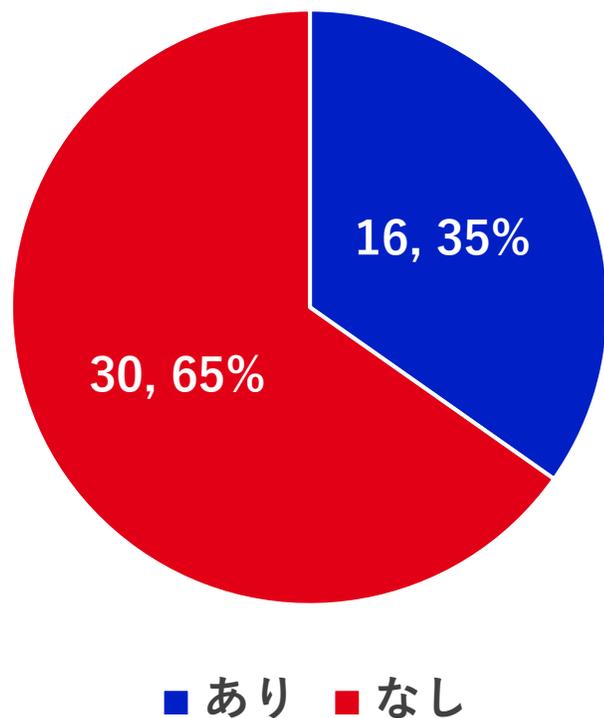
財務書類/会計帳簿の作成状況、会計基準、支出時の職務分掌の現状、体制整備における阻害要因や、会計事務所/税理士事務所との委託契約、会計ソフトの活用状況について調査しました。

# 財務書類の作成状況



# 会計基準

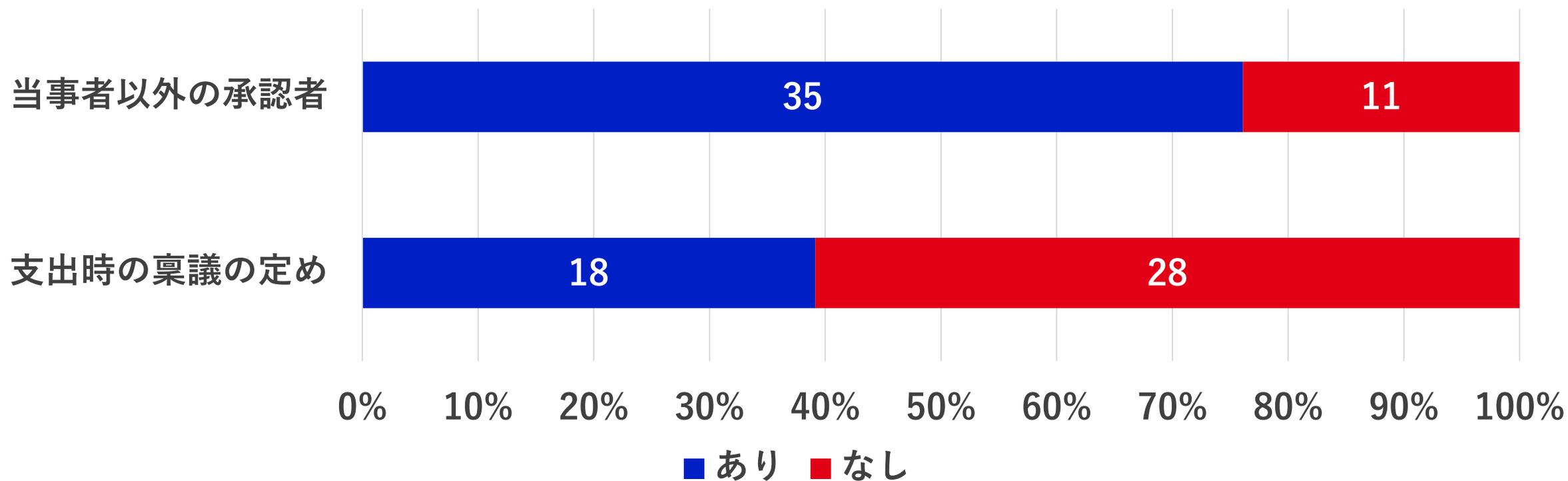
## 協会として採用している会計基準



### 採用している会計基準

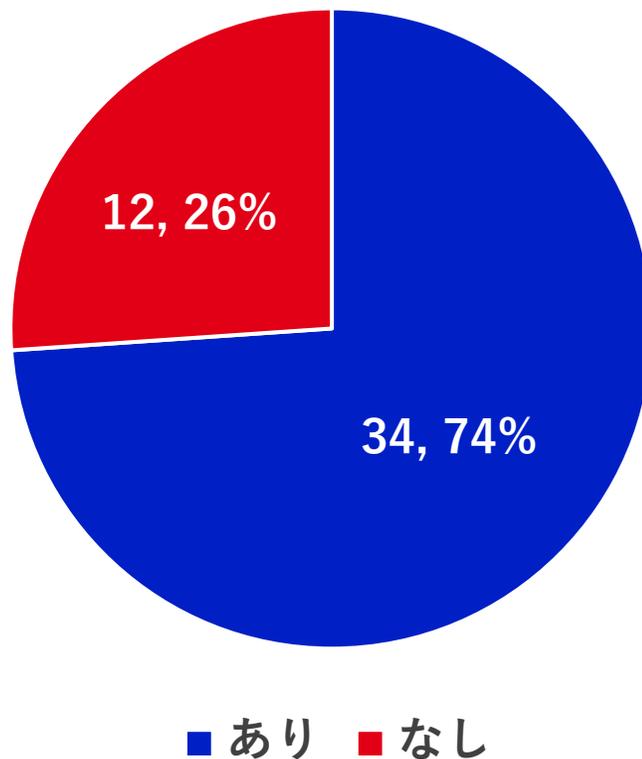
- 公益法人会計基準（平成20年度基準）：10団体
- 企業会計：7団体

# 支出時の職務分掌（決裁権限等）

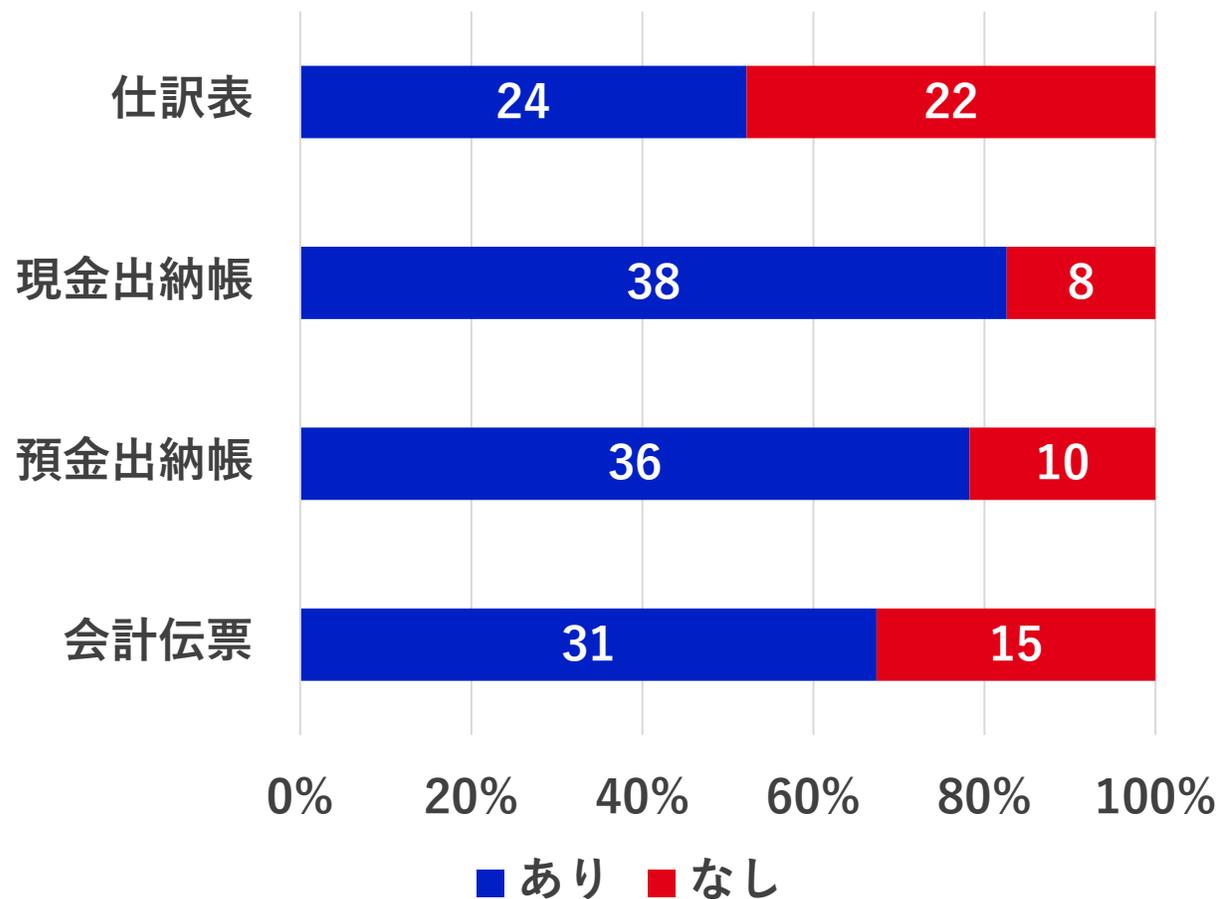


# 日本協会レベルの体制整備の阻害要因

日本協会の会計処理規程レベルの体制の整備を求められた場合に阻害要因があるか



# 会計帳簿の作成状況



## 会計伝票を作成していない場合の基準

### < 銀行・決済記録 >

- 預金通帳、ネットバンキング

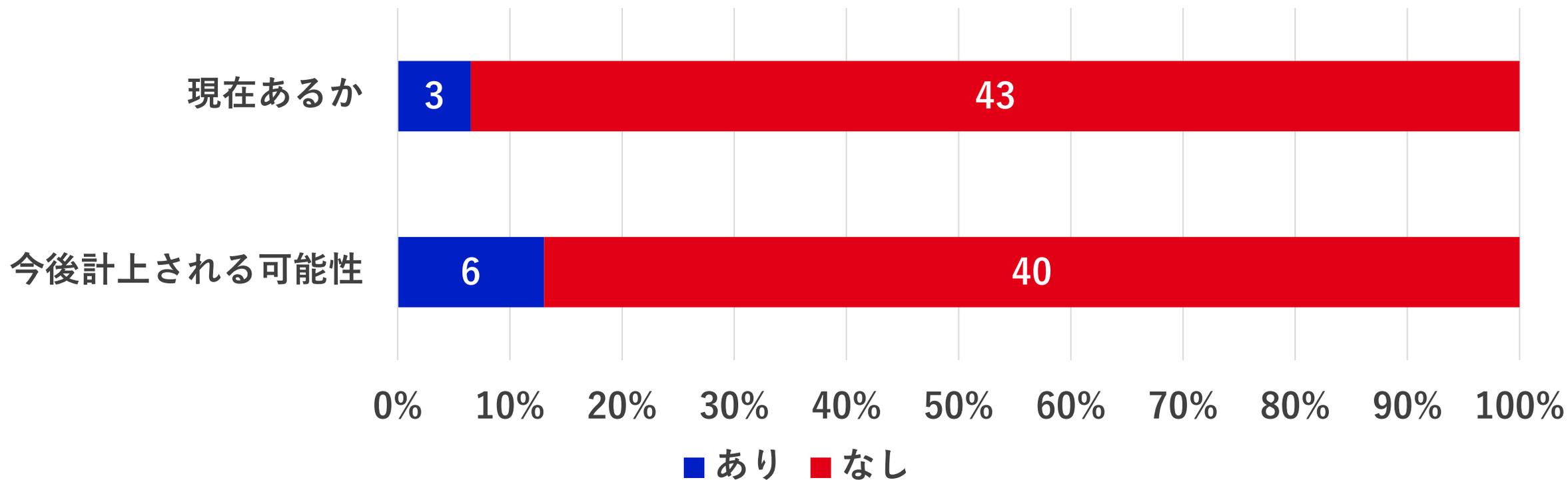
### < 外部証憑 >

- 領収書、レシート、振込依頼書

### < 内部記録・報告 >

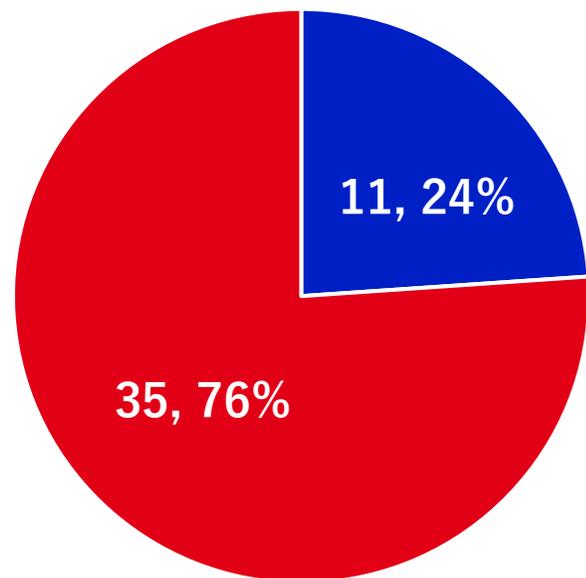
- 運営費報告書類、独自の出納帳、入出金メモ

# 棚卸資産（販売用グッズなど）



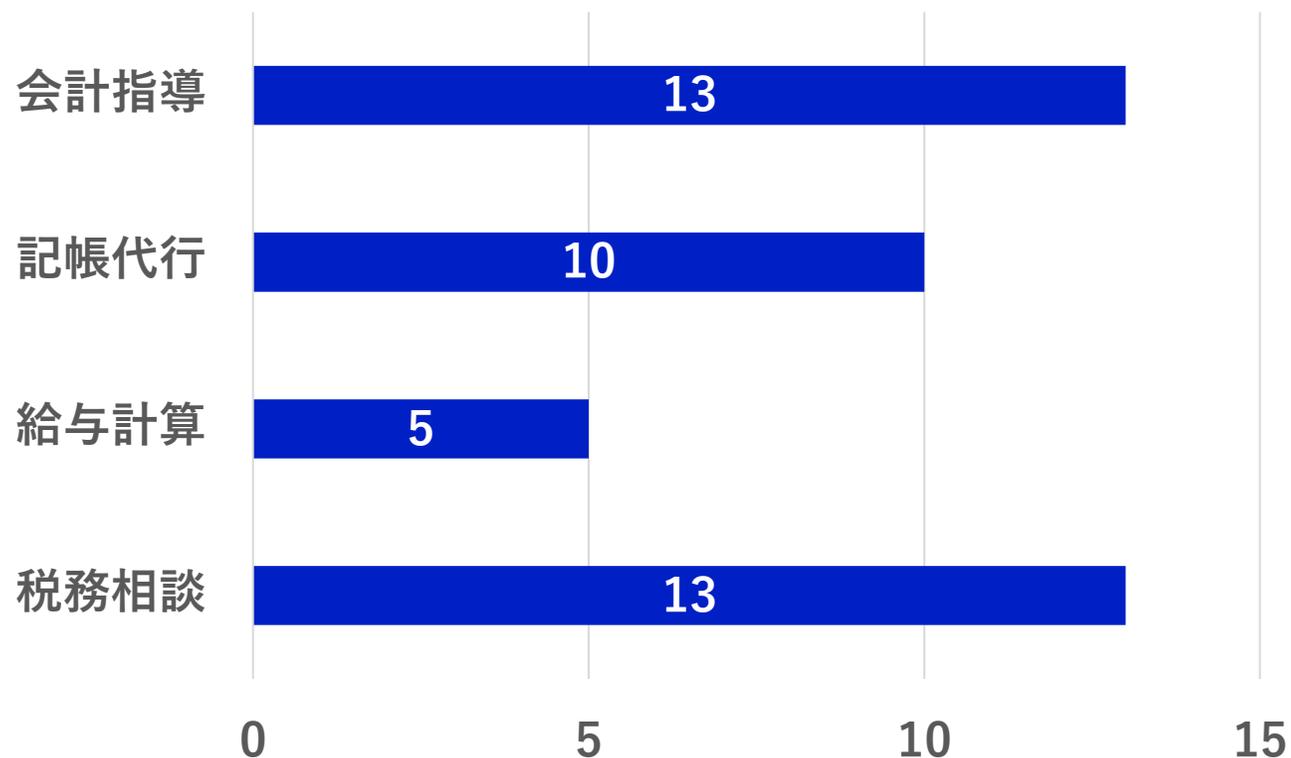
# 会計事務所/税理士事務所との委託契約

## 契約の有無



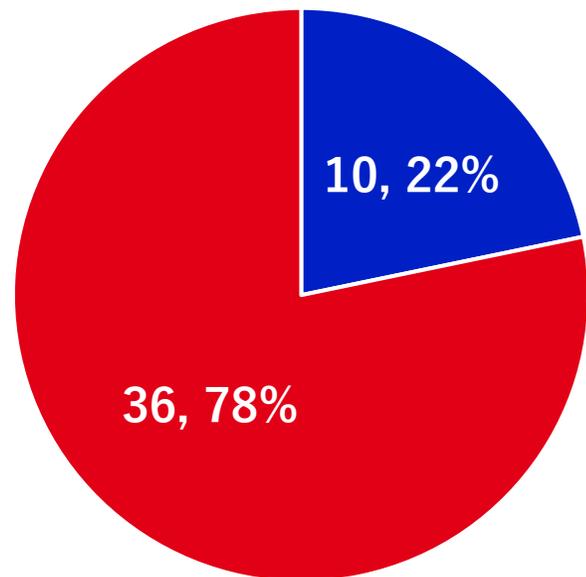
■ あり ■ なし

## 業務委託内容



# 会計ソフトの利用状況

## 会計ソフトの利用



■ あり ■ なし

## 利用している会計ソフト

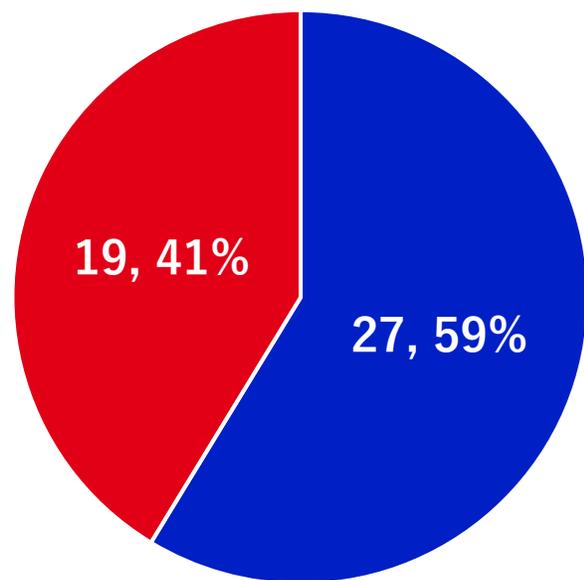
- 弥生会計（4団体）
- TKC（1団体）
- 勘定奉行（1団体）
- FREE（1団体）
- かんたんクラウド会計（1団体）

# 6. 監査

業務監査の実施状況、監査の基準の有無について調査しました。

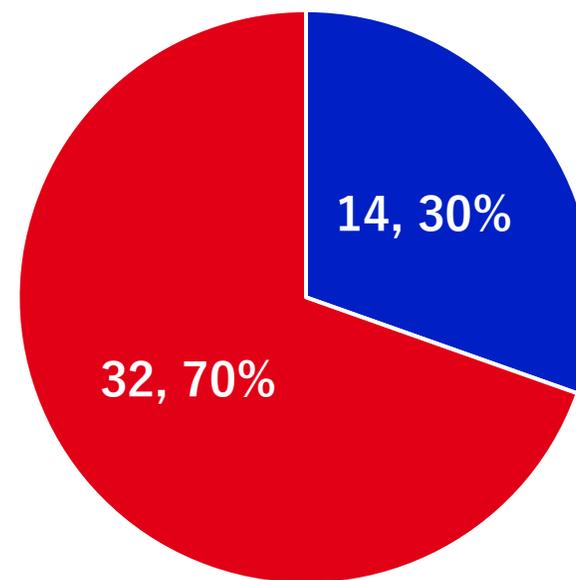
# 業務監査の実施状況、監査基準の有無

会計監査だけでなく業務監査も行うか



■ はい ■ いいえ

監査の基準は定められているか

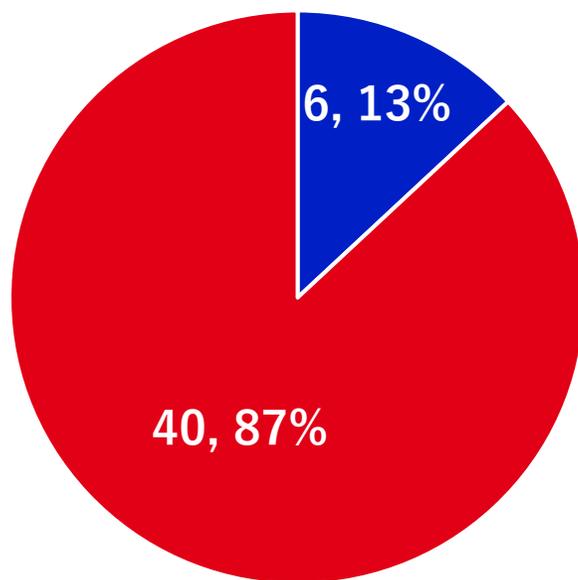


■ はい ■ いいえ

# 7. 法務対応

顧問弁護士の有無について調査しました。

# 顧問弁護士がいるか



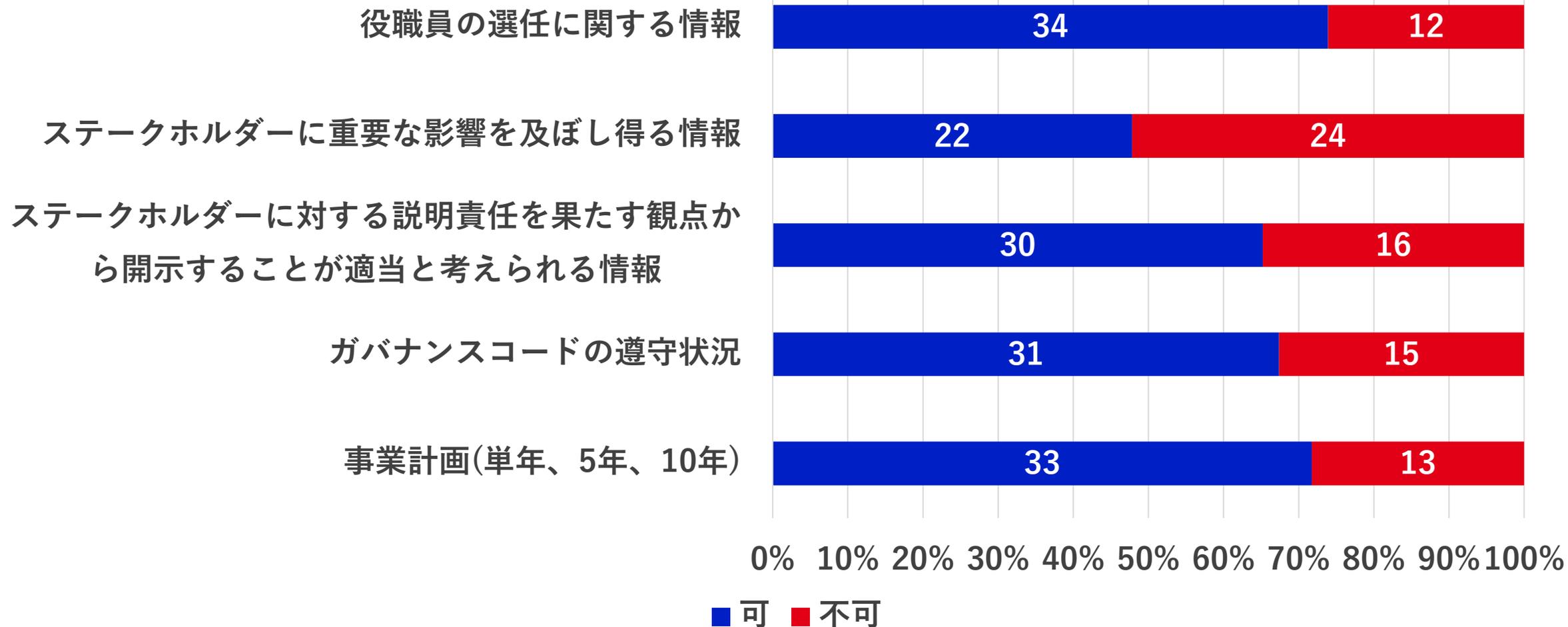
■ はい ■ いいえ

- 顧問弁護士を任命している団体は2024年度から1つ増加
- 顧問弁護士がいる + 業務監査を行っている団体は3つ
- そのうち監査基準があるのは1団体のみ

# 8. インテグリティ

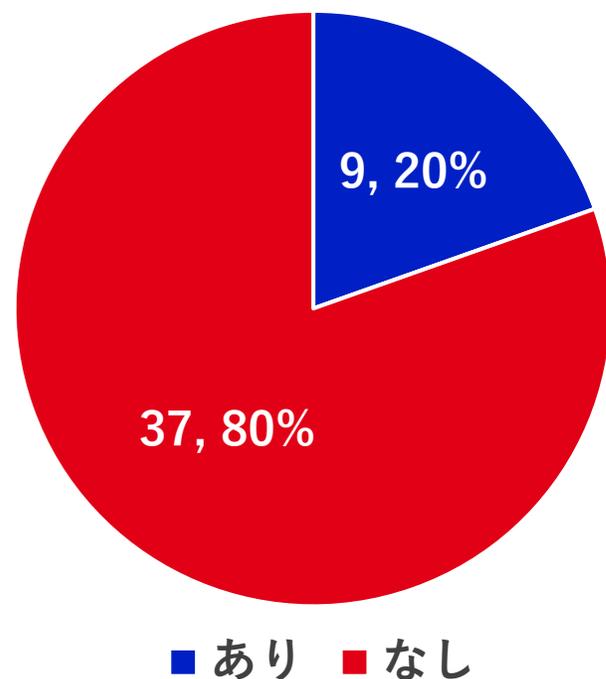
情報開示、利益相反関係排除、反社勢力排除、懲罰制度、紛争解決や、HP「インテグリティ相談窓口」のアクセス率について調査しました。

# 情報公開



# 利益相反取引

利益相反となりうる相手方との取引を事前に審査、事後に把握・確認する仕組み



## 利益相反の事例

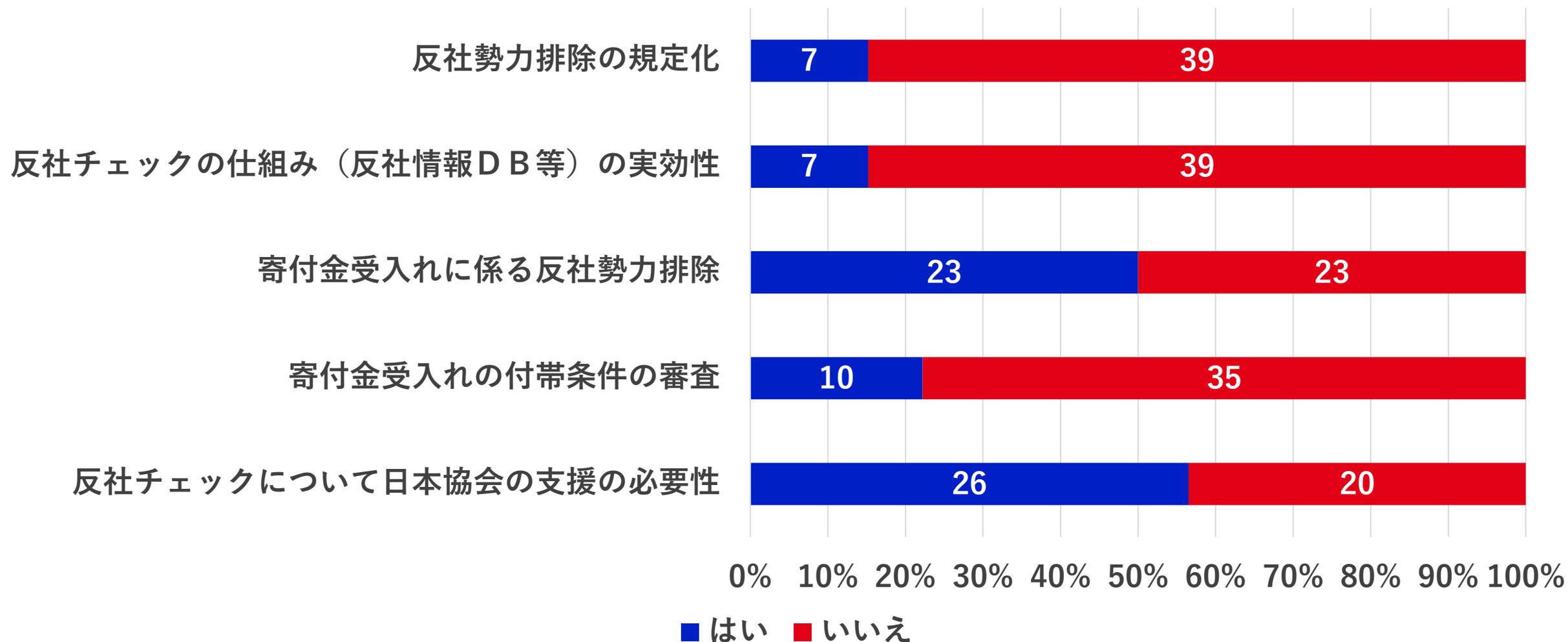
### <1件>

- 役員と法人（又は団体）で行われる売買契約：2024年度も1件

### <0件>

- 法人（又は団体）から役員へ行われる贈与
- 役員から利息がついた法人（又は団体）への金銭貸付
- 法人（又は団体）から役員へ行われる債務免除

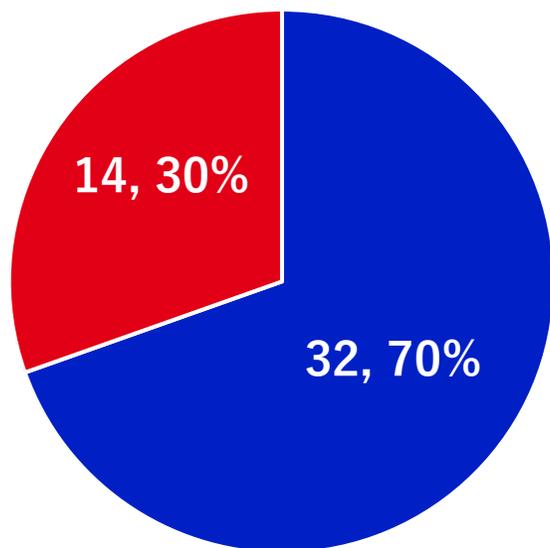
# 反社勢力排除



# 日本協会HP「インテグリティ相談窓口」

HP「インテグリティ相談窓口」  
にアクセスしたことがあるか

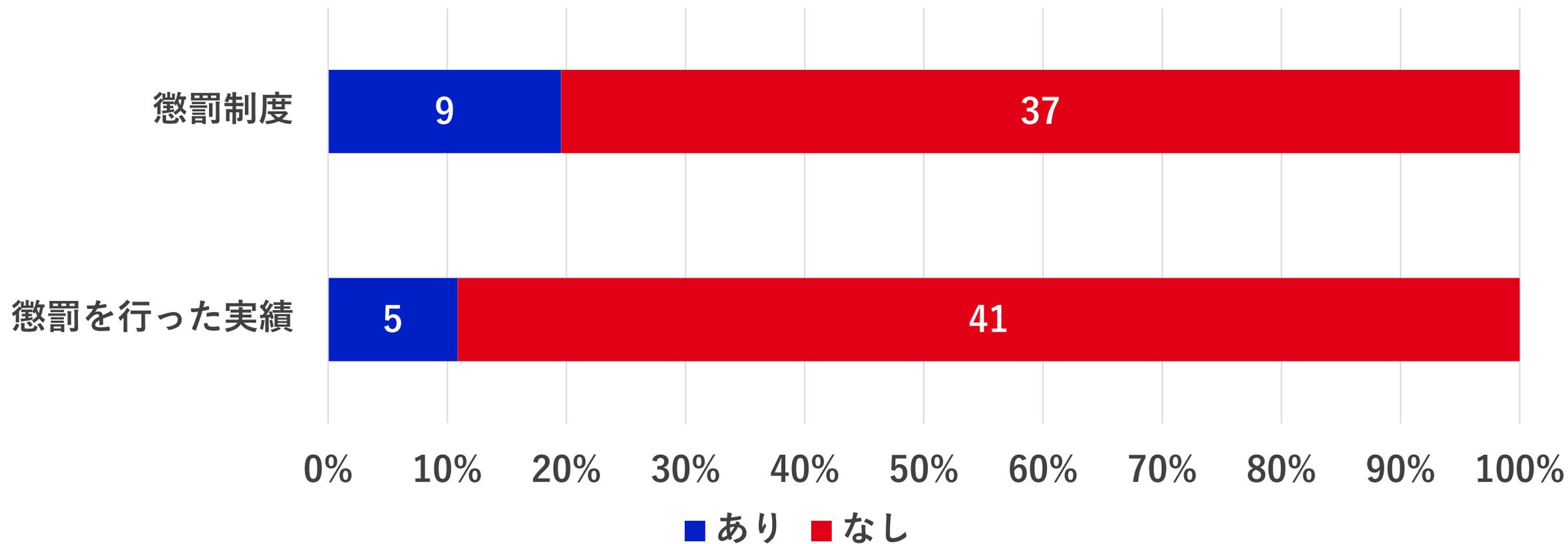
<https://www.rugby-japan.jp/jrfu/integrity>



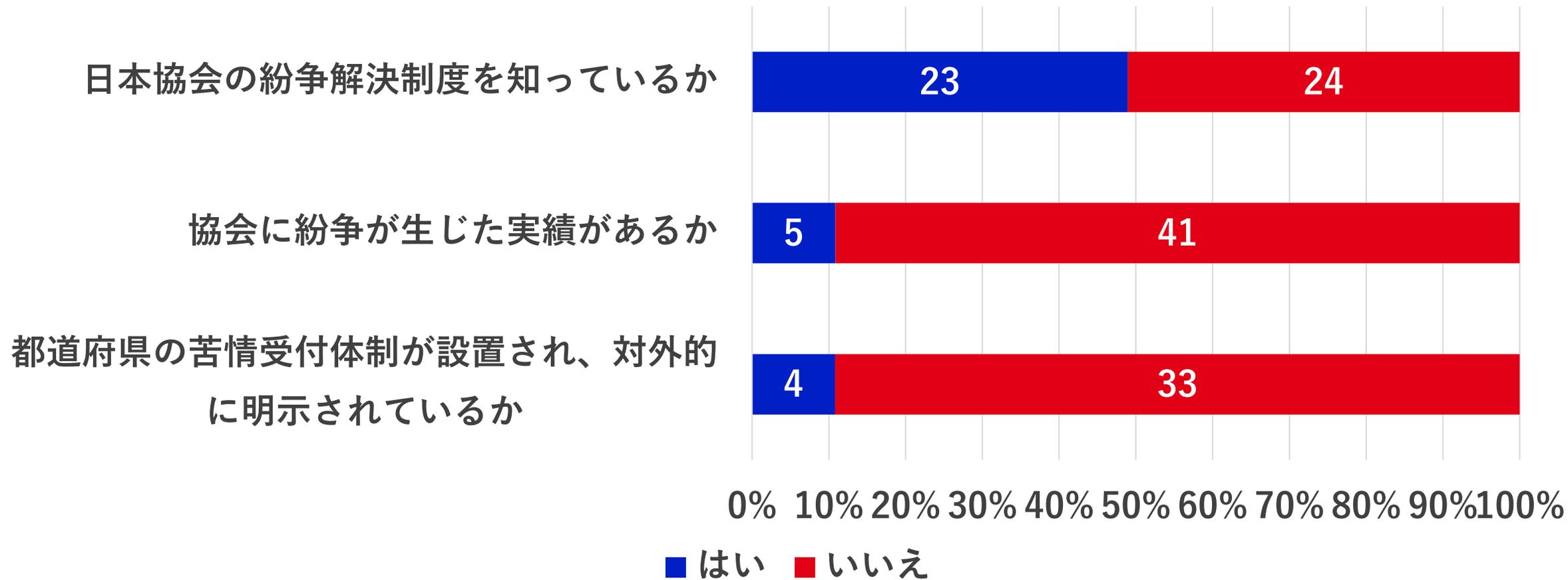
■ はい ■ いいえ

The screenshot shows the JRFU website navigation menu with various links and logos. The 'インテグリティ相談窓口' (Integrity Consultation Window) link is highlighted in a yellow box. Other visible links include 'JRFUについて', 'SNS公式アカウント', 'FAQ', 'CONTACT US', 'RUGBY FAMILY.JP', 'JRFU基金', 'スクラム日本プログラム', 'スポーツクル', 'JOCオリンピック選手強化寄付プログラム', 'CLEAN SPORT Athlete Site', and 'ドーピング通報窓口'.

# 懲罰制度



# 紛争解決



# 9. リスク管理

主催試合における災害・事故発生時の危機管理対応文書の有無、実際の事例、事故に備えた保険加入について調査しました。

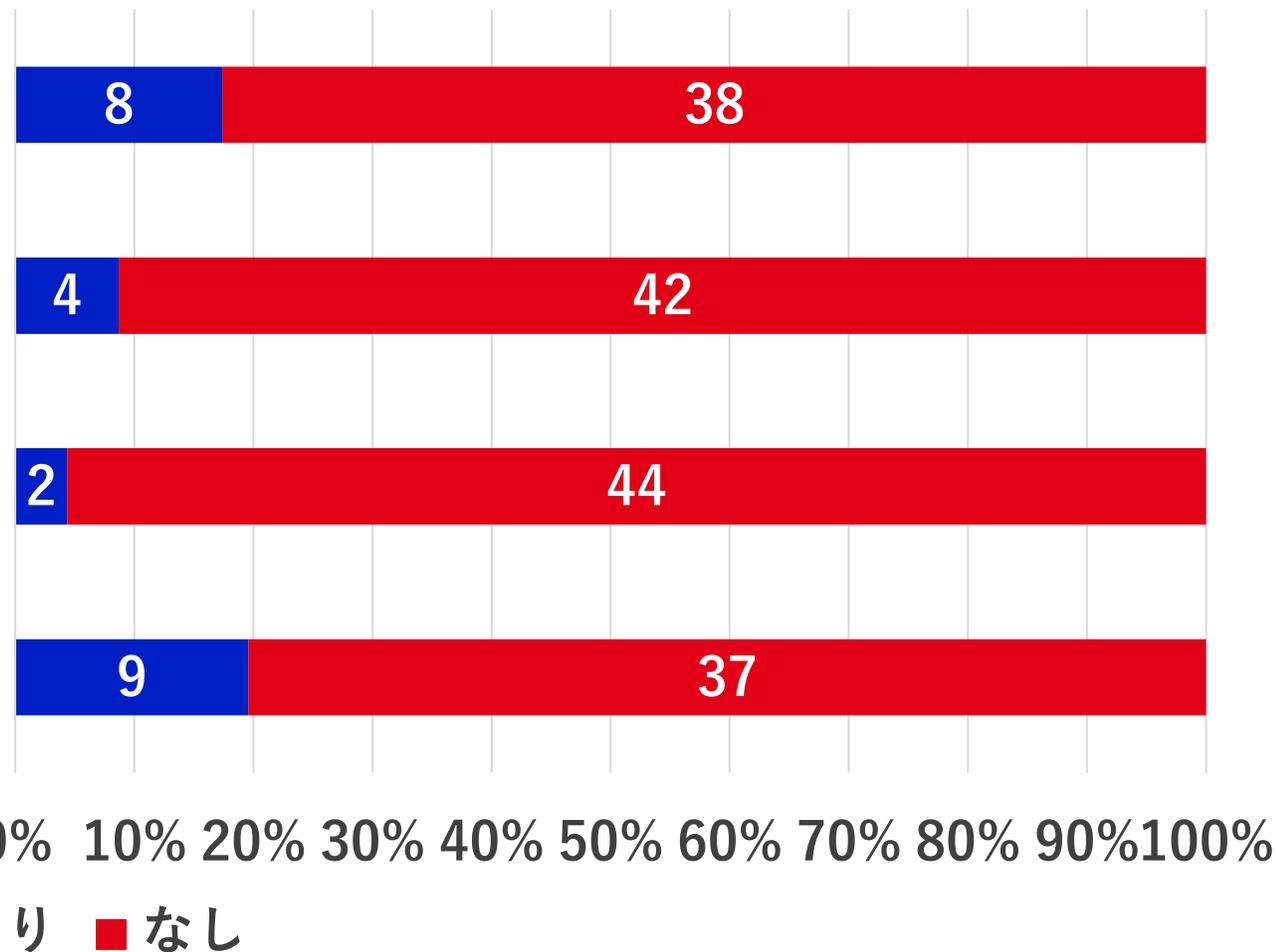
# リスク管理

都道府県協会主催試合における地震・台風などの自然災害、事故発生時の危機管理対応文書

協会において危険災害や事故が発生した事例

事例の記録

事故発生に備えた保険加入のルール化

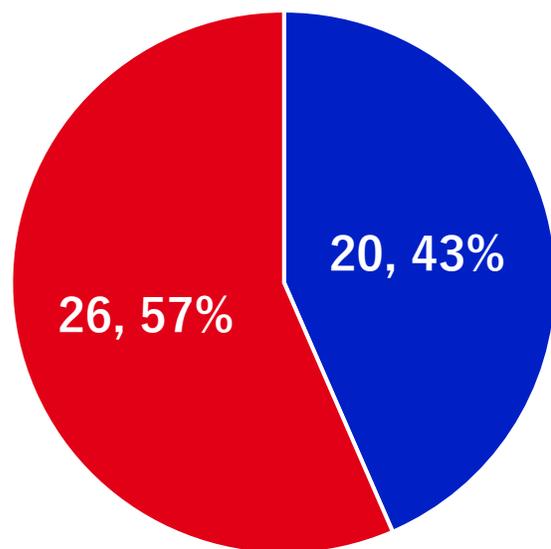


# 10. 協会収入源

スポンサー契約、登録料以外の財源について調査しました。

# スポンサー契約

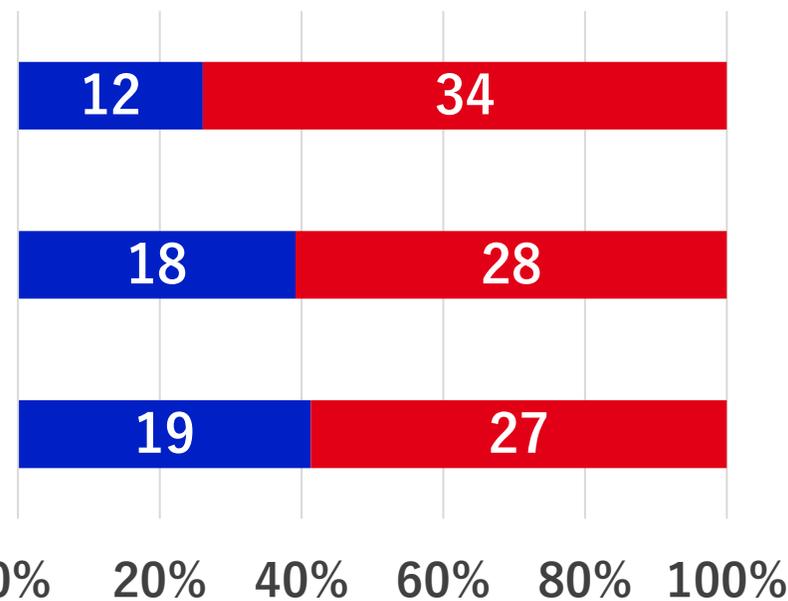
## 協会のみを対象とした スポンサー契約



■ あり ■ なし

## スポンサー契約の内容

ユニフォーム、競技ウェア、道具への企業名等の掲載

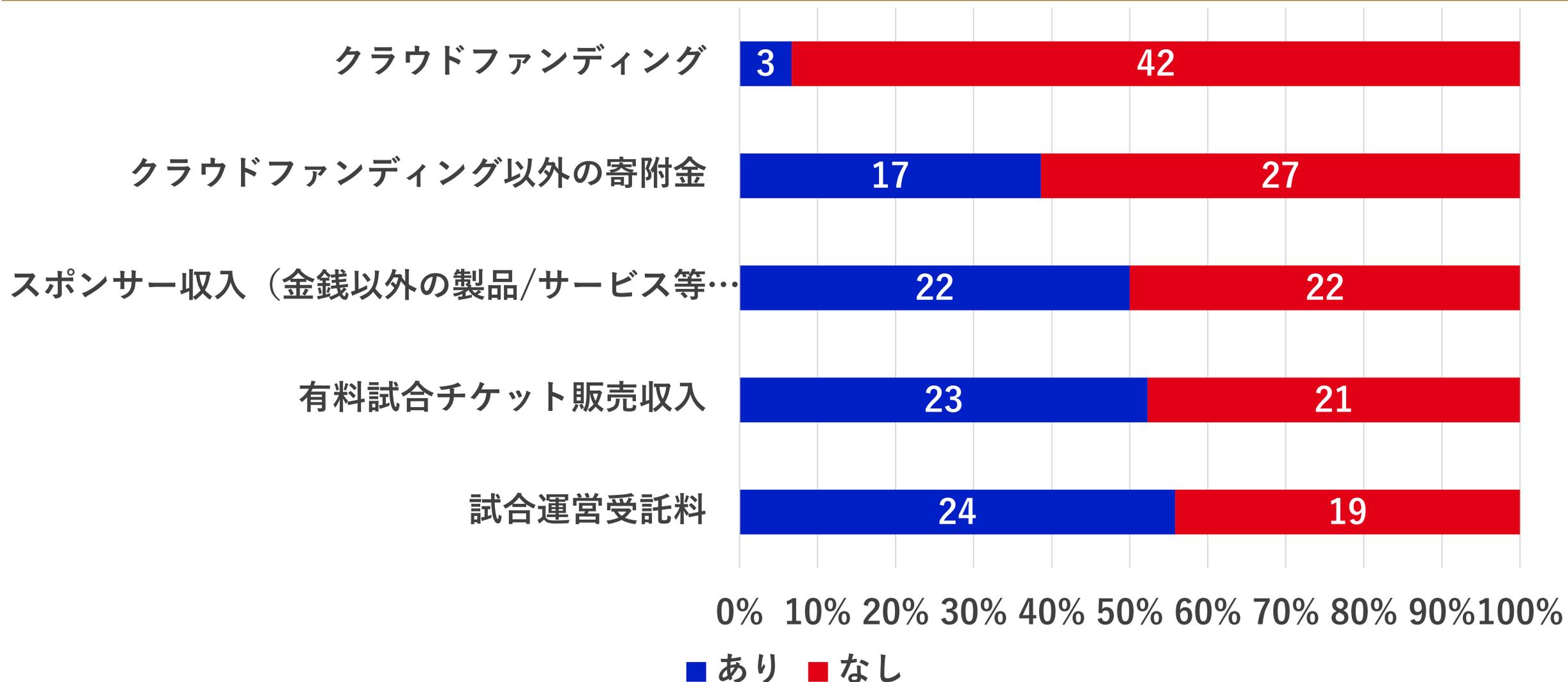


試合会場における広告宣伝

ホームページ等における企業名の掲載

<その他>大会の冠名称、大会プログラムへの企業名掲載

# 登録料以外の財源



# 登録料以外の財源 < その他 >

## 広告・協賛

- 大会協賛金
- イベント広告料
- 大会プログラムへの広告
- 機関誌への広告
- 県協会誌発行への寄付金
- HPのバナー広告

## 事業収入

- リーグワンチームからの委託金・運営金
- 試合のチケット収入
- 大会運営費

## 補助金・支援金

- 日本協会・関東協会の補助金
- スポーツ協会の補助金
- ○○県のラグビーを支援する会の支援金
- 国スポの補助金

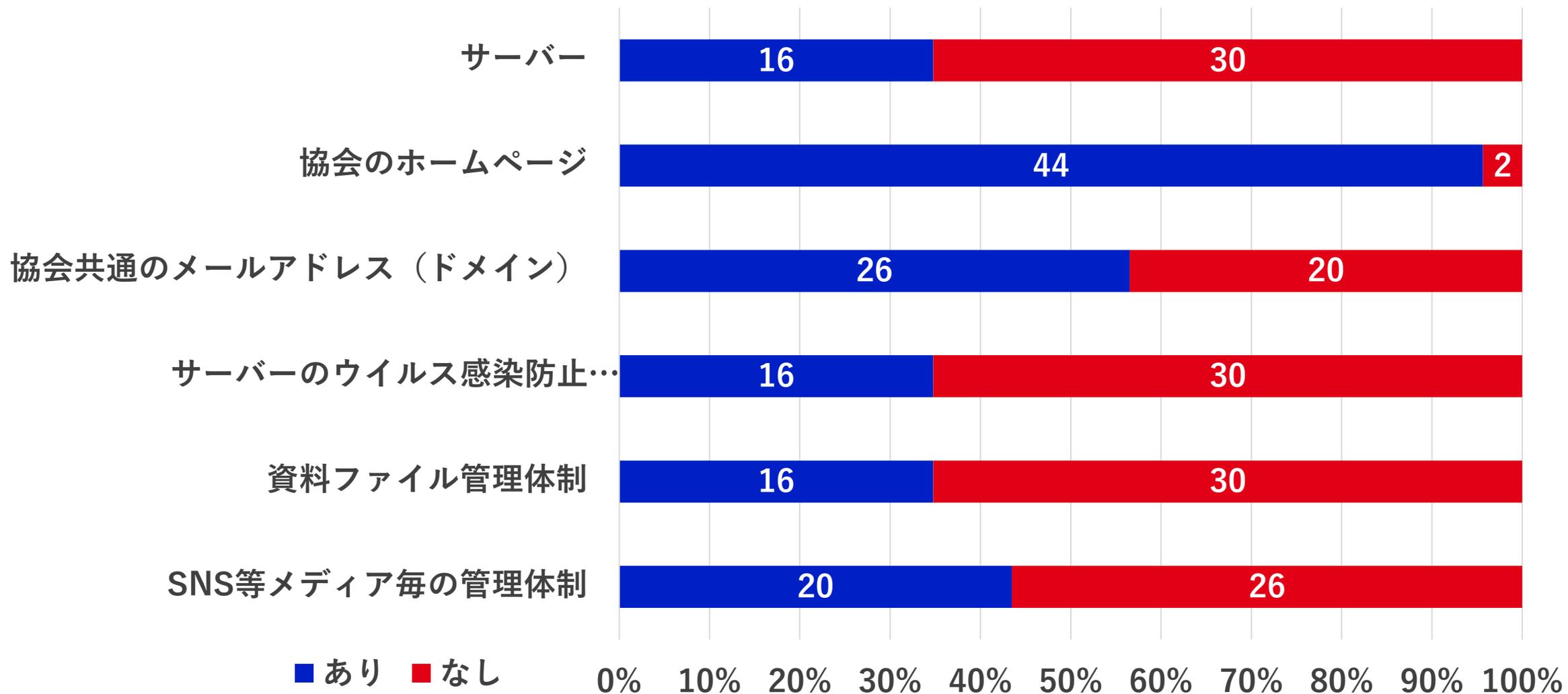
## その他

- 役員会費

# 11. ITインフラ

各種ITインフラの整備状況について調査しました。

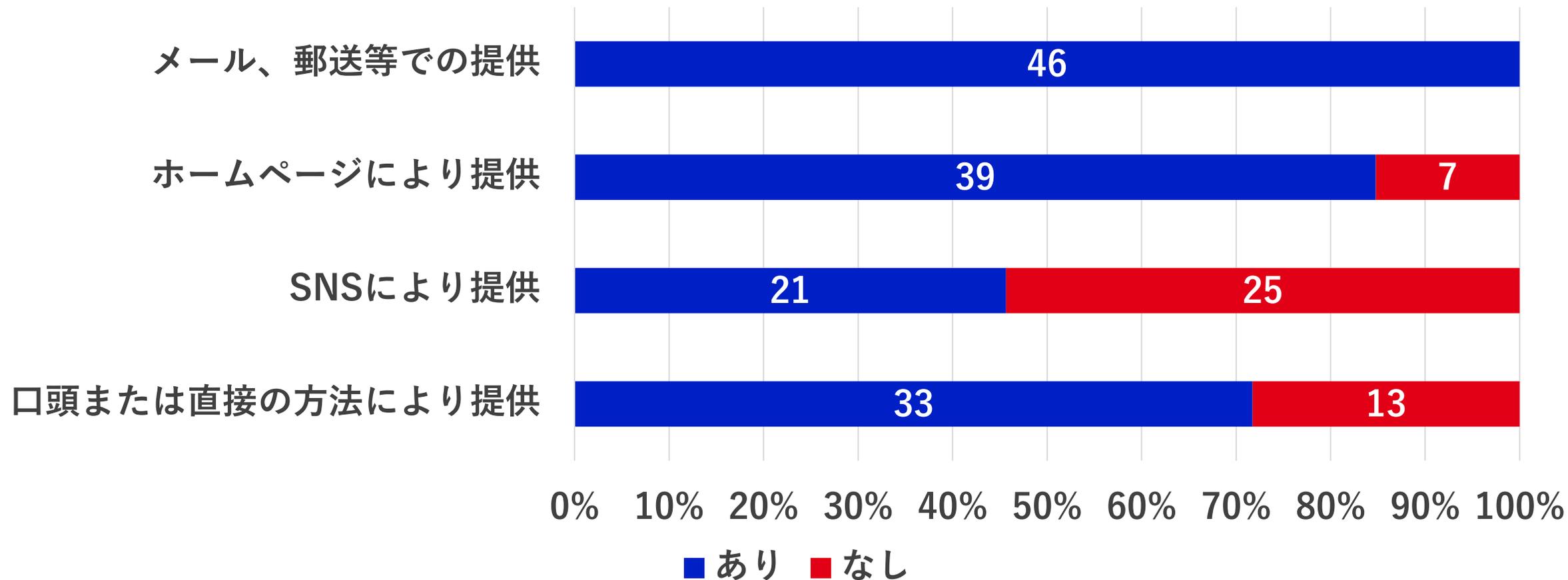
# ITインフラの整備状況



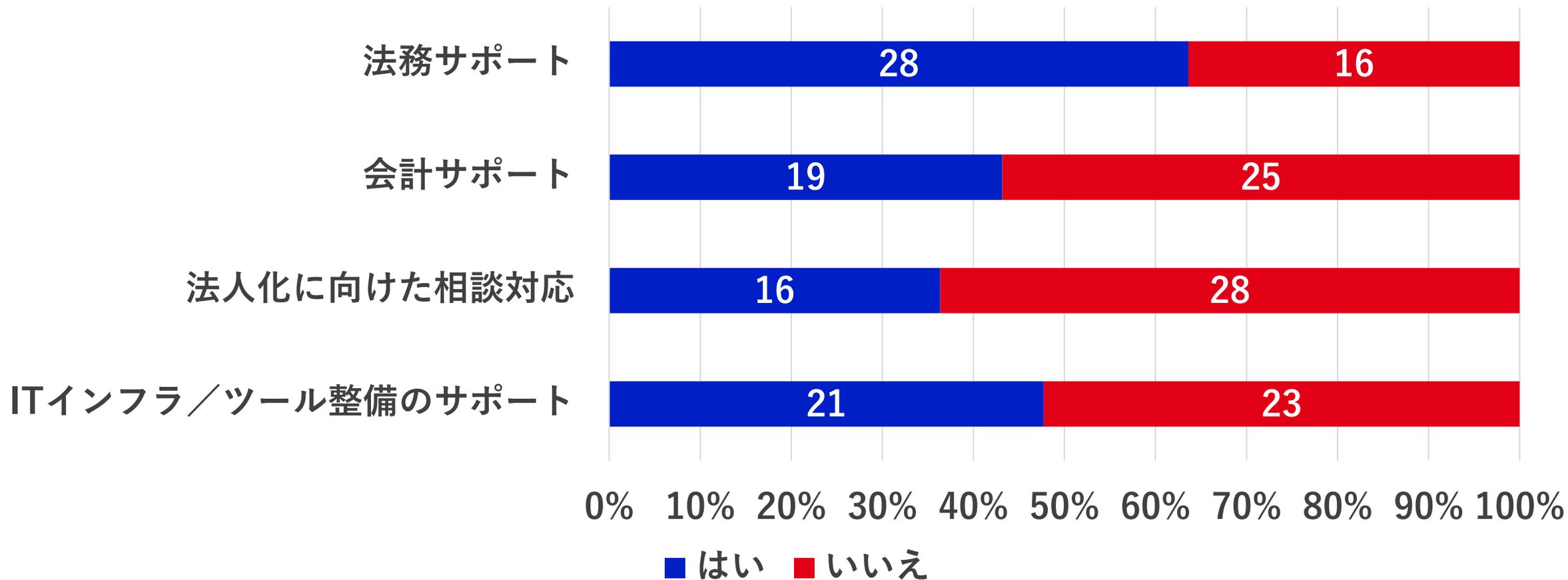
# 12. サービス体制

登録者等への情報提供方法、日本協会に望むサポート体制やサービス、ガバナンスハンドブックに対する評価とご要望について調査しました。

# 登録チーム・登録者に対しての情報提供



# 日本協会に望むサポート体制・サービス等



# 日本協会に望むサポート体制・サービス等＜具体例＞

## 法人化

- 申請手続き
- 法律上の遵守事項、会計基準の提示
- 他協会の成功事例の情報提供

## ガバナンス

- 規程
  - 「最小公約数的」な具体的規程集の提供
- 未整備の規程の作成支援
- トラブル相談

## 財政・事業運営

- 資金
  - 大会・リーグ運営収益の分配
  - 分配金・委託金の増額
- 損害賠償の具体的補償

## 人材・事務

- 専門人材派遣
- RDOの配置
- 共通会計ソフト導入
- 事務所開設サポート
- オンライン会議用アカウントの提供

## 組織的要望

- 担当部署・担当者の明確化
- 問い合わせへのレスポンスの改善
- 各都道府県の事情に寄り添った個別支援
- 地方協会との連携強化

# 登録者から要望されているサポート体制・サービス等

## 競技環境・活動

- 施設・グラウンド不足解消
- 普及・育成
  - 女子の活動支援
  - タグラグビー経験者の受け皿作り
- 広報
  - ラグビーのメディア露出
  - 人気ゲームの地方配分
  - ラグビーファミリーの活用

## 財政的支援

- コーチ・レフリー資格取得時の費用・旅費補助
- 活動費のサポート
- 大会参加時の補助金
- 印紙税や消費税の取り扱いの明確化

## 事務・運営

- 登録システム
  - アンケートや入力の煩雑さの解消
- オンライン講習の継続
- 大会運営
  - 事務処理のサポート
  - 感染症等による中止基準の提示、迅速な通知
  - 緊急連絡先の開示

# ガバナンスハンドブックは運営に役立ったか

## 肯定的な評価

- 規程の策定、見直し、法人化の準備における具体的な参照先として活用
- 理事間での共通認識の形成
- トラブルや事案解決の教材として活用
- 毎年活用している
- 大変役に立っている

## 障壁・課題

- 人的・時間的要因から具体的な整備まで手が回らない
- 活動規模が小さいため、ハンドブックの内容をそのまま適用する場面が少ない
- ボランティア運営の任意団体には「ガバナンス」という言葉自体が馴染まない

## 認知不足

- あることを知らない
- 広く認知できていない
- 十分活用できていない

# ガバナンスハンドブックへのご要望

## 内容の具体化とアップデート

- 先進事例、優良事例、実例など、自組織に当てはめやすいケーススタディの掲載
- 中央都市の協会と地方の小規模な協会では運営サイズが違いすぎる→その格差に配慮した指針の提示
- 時代の変化に合わせた継続的な内容の更新

## ツール・配布形態の多様化

- 簡易版の作成
  - 誰にでも分かりやすく、要点を絞って説明できるコンパクトな資料
- 現物の提供
  - 製本された冊子の追加提供
  - CD等のメディア配布

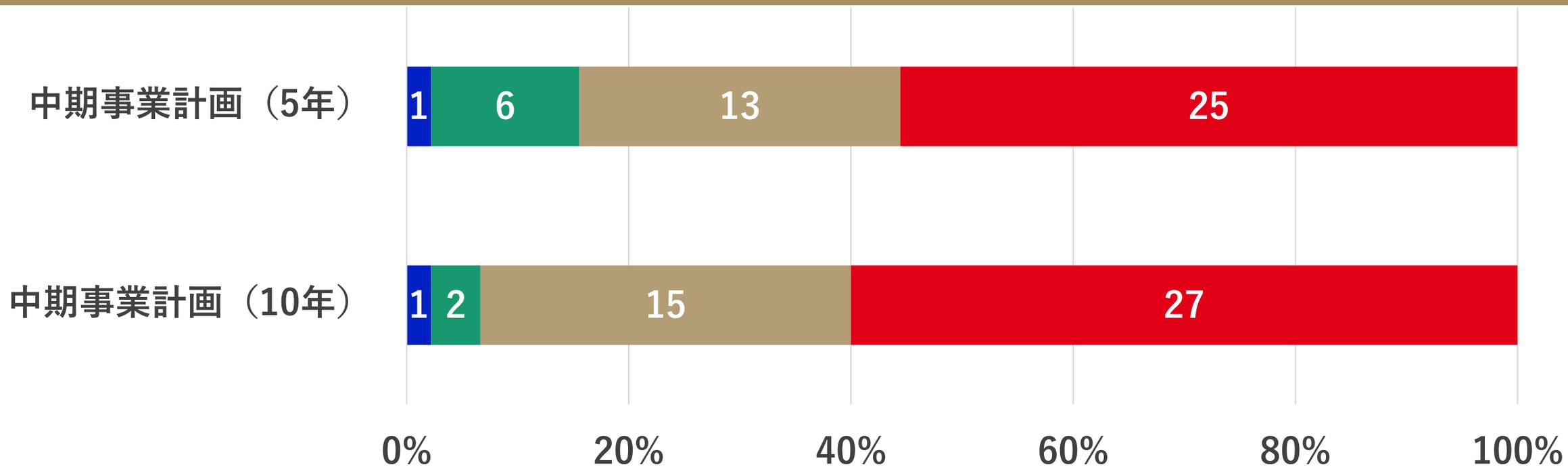
## 周知と対象の拡大

- 協会内だけでなく、広く認知を図る
- 各登録チームへの配布
- 登録者・チーム向け資料の作成

# 13. 事業関係

事業計画の策定/公開、普及育成に関する組織について調査しました。

# 「事業計画」の策定/公開



- 策定してHPで公開している
- 策定しているが、HPで公開していない
- 策定していないが、策定を予定/検討している
- 策定していない

# 普及・育成に関する組織について

## 組織構造

- 普及育成委員会の設置
- 事務局、スクール委員会、ミニ・ジュニア・中学・女子・タグといった各カテゴリー一担当が連携
- 広報委員会とのタイアップ

## RDOとの接点

- 理事長や普及育成委員長が直接コンタクトを取る
- RDOから活動計画の骨子が示され、それに沿って委員会が動く
- もっとRDOが各県理事会へ参加して普及育成を行うべき

## 運営の実態・課題

- 人員構成の例
  - 委員長1名、副委員長1名、委員6名
- 課題
  - 行事が発生するごとに相談するスポット的な対応
  - 理事会が直接対応せざるを得ないリソース不足